

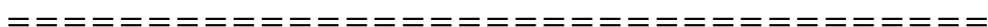


| エコ 10 だより | 第 204 号 | 2024 年 2 月 15 日 |

| 発行 | 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室



メールマガジン「エコ 10 (てん)だより」は、マイエコ 10 宣言又は  
配信への御登録を行っていただいた皆様を対象に、環境に配慮した行動  
を自主的に実践する取組を広め、つなげていくことを目指して、  
かながわ環境活動支援コーナーが配信しています。



<ニュース>

◆「かながわソーラーフェア」を開催します！

神奈川県では、再生可能エネルギーの導入促進に関する取組みの一環として、  
住宅への太陽光発電の導入拡大に向けた「かながわソーラーフェア」を開催  
します。

専門の事業者による個別相談コーナーのほか、家族連れでも楽しめる  
サイエンスショーなどのイベントも実施しますので、  
お気軽にお越しください。

日時：2月17日（土曜日）

時間：10時から16時まで

会場：モザイクモール港北4階エスカレーター広場  
(横浜市都筑区中川中央1-31-1-2)

主催：神奈川県

詳細は、県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0522/solar/index.html>

◆新潟大学、世界初となる炭酸ガス（CO<sub>2</sub>）の熱分解に成功

新潟大学は、東京大学や信州大学などと新反応性物質を用いて太陽光  
を集光して照射することで還元反応を起こし、CO<sub>2</sub>をO<sub>2</sub>とCOに分離  
することに世界で初めて成功しました。ソーラー燃料（太陽エネルギ  
ーを由来とする燃料）製造の低コスト化への応用が期待されます。

<https://www.niigata-u.ac.jp/news/2024/554263/>

◆東芝エネルギーシステムズ、東京ガスへCO<sub>2</sub>分離回収装置を納入

東芝エネルギーシステムズは、東京ガスが実施する実証実験に向けて CO2 分離回収装置を納入しました。これは、低温時に CO2 を吸収し、高温時に CO2 を放出する特性を有する吸収液を用いて、ガスコジェネシステムから排出される約 5% の CO2 を分離回収するものです。

<https://www.global.toshiba/jp/news/energy/2024/01/news-20240130-01.html>

---

◆日本触媒と理研化学、包装用や農業用途の新しい海洋生分解性プラスチックの開発に成功

日本触媒と理研化学は、2021 年度より NEDO の委託事業として開発を続けてきた、海洋でも生分解性をもつプラスチックの開発にこのほど成功しました。これまでの生分解性プラスチックは、土壌の中では分解されますが、海洋では分解されないためマイクロプラスチックとなって残り、海洋環境に大きな影響を与えています。

<https://www.shokubai.co.jp/ja/news/2024011813304/>

---

◆鹿島建設、カーボンネガティブコンクリで新テトラポットを製造—CO2 を 112%削減

鹿島建設は、コンクリートの製造過程で排出される CO2 の排出量が実質ゼロ以下となるカーボンネガティブコンクリートを用いた波消しテトラポットを製造し、熱海ビーチラインに設置しました。あらかじめ CO2 を吸収・固定した炭酸カルシウムを大量に材料に配合することで、カーボンネガティブを実現しています。

<https://www.kajima.co.jp/news/press/202401/25c1-j.htm>

---

◆東京都、鈴ヶ森水再生センターで消化ガス発電を計画

東京都は、鈴ヶ森水再生センターの消化ガス（メタンガス）発電の業者として三機工業を選定しました。同社の提案によれば、東京都の下水処理場から発生するメタンガスから年間 3,171 万 kWh の電力が発電でき、毎日 333,883 MJ の熱量が供給可能となる見込みです。

[https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2024/01/22/documents/01\\_01.pdf](https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2024/01/22/documents/01_01.pdf)

---

◆メタウォーター、新たなリン回収システムによる下水道の資源化

メタウォーター、太平洋セメントと東京都下水道局は、国土交通省の実証研究事業を利用した新たなリン回収装置を完成させました。汚泥の脱水過程で発生する高濃度のリンを含んだ排水から効率よくリンを回収し、農業用肥料などの資源として活用することを目指しています。

<https://www.metawater.co.jp/news/2024/01/b-dash.html>

---

◆大阪府と兵庫県、大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンスの会員募集

大阪府と兵庫県は、大阪湾をブルーカーボン生態系（藻場・干潟等）の回廊でつなぐ「大阪湾 MOBA リンク構想」の実現をめざし、協力する企業団体、行政機関などの会員募集を始めました。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=50101>

---

◆東京ガスと大阪ガス、アラブ首長国連邦アブダビ首長国でのメタン製造事業の共同調査に参画

東京ガスと大阪ガスは、マスタート社と INPEX が再生可能エネルギーを活用した e-メタン製造に向けて進めてきた共同調査に新たに参画します。東京ガスと大阪ガスは、それぞれの年間ガス需要量の 1% に相当する量の e-メタンを引き取る計画です。

<https://www.tokyo-gas.co.jp/news/press/20240123-01.html>

---

◆日本製紙、バイオマス灰由来肥料の供給体制を確立し、サンプルワークを開始

日本製紙は、自社のバイオマス発電設備で発生する焼却灰を原料とした肥料を販売すると発表しました。それにより、年間 5,300 トンの供給体制が確立できるとのことです。

日本は肥料原料の多くを輸入に依存していることから、安定供給できる国産資源として肥料原料への利用が期待されます。

<https://www.nipponpapergroup.com/news/year/2024/news240123005612.html>

---

◆横浜市、動物園の駐車場に電気自動車 (EV) 用普通充電器を設置

横浜市は ENECHANGE の協力のもと、ズーラシア及び金沢動物園のお客様用駐車場に EV 用普通充電器を 2 口ずつ設置しました。これにより、動物園を楽しんでいる間に EV への充電ができるようになり、施設利用者の利便性向上が図られます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho->

◆「気候変動・脱炭素都市ウィーク」開催のお知らせ

環境省は、2024年2月26日（月曜日）～同年3月1日（金曜日）を「気候変動・脱炭素都市ウィーク」として、都市の気候変動・脱炭素化に関連するイベントを開催します。

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02723.html](https://www.env.go.jp/press/press_02723.html)

---

◆「第9回全国ユース環境活動発表大会（全国大会）」の審査結果について

全国ユース環境活動発表大会実行委員会は、未来を創るユース世代の活動について、優れた環境活動事例を発表する場を設けるとともに、表彰等を行うことによって、実践活動をサポートしています。環境大臣賞には、栃木県立矢板高等学校（活動タイトル：未来へつながる放牧牛 ～ビーフダイバーシティと避難放牧～）が選ばれました。

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02160.html](https://www.env.go.jp/press/press_02160.html)

---

<イベント>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主催者がイベントを中止にすることが考えられますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページまで随時御確認ください。

---

◆プラスチック資源循環法・制度の概要と市町村・市民・事業者の対応

日時：2月22日（木曜日）12時50分～16時

場所：ライトキューブ宇都宮、及びオンライン

主催：3R活動推進フォーラム

[https://3r-forum.jp/activity/seminar\\_symposium/2024/20240222\\_utsumomiya/](https://3r-forum.jp/activity/seminar_symposium/2024/20240222_utsumomiya/)

---

◆動物のくらしとかたち―藪内正幸が描いた生態画の世界―

日時：2月23日（金曜日・祝）～5月12日（日曜日）9時～16時30分

場所：神奈川県立生命の星・地球博物館1階 特別展示室

主催：神奈川県立生命の星・地球博物館

<https://nh.kanagawa-museum.jp/www/contents/1696383531035/index.html>

---

◆脱炭素社会実現のための都市間連携セミナー

日時：2月26日（月曜日）10時～11時30分

場所：イイノホール&カンファレンスセンター4階 Room A、及びオンライン

主催：環境省

共催：（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）

<https://www.iges.or.jp/jp/events/20240226-0>

---

◆脱炭素化社会に向けてのバイオガスとグリーン水素の実用性（仮題）

日時：2月27日（火曜日）15時～17時

場所：地球環境パートナーシッププラザ、及びオンライン

主催：バイオマス産業社会ネットワーク

<https://www.npobin.net/activity/seminar.html>

---

◆IPCC 第7次評価サイクルへの日本の貢献と

「気候変動と都市」に関する IIASA との連携

日時：2月28日（水曜日）14時～17時

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム、及びオンライン

主催：環境省、国際応用システム分析研究所（IIASA）

共催：（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）

<https://www.iges.or.jp/jp/events/20240228>

---

◆NIKKEI 脱炭素プロジェクト シンポジウム

日時：2月29日（木曜日）、3月1日（金曜日）10時30分～17時

場所：オンライン開催、日経ホール（東京都千代田区）

主催：日本経済新聞社

<https://events.nikkei.co.jp/64744/>

---

◆気候変動×生物多様性による豊かな地域づくり～食と環境の未来を中心に～

日時：2月29日（木曜日）14時～17時

場所：オンライン開催

主催：環境省

<https://e-partnership.jp/>

---

◆里山保全体験 シイタケの植菌

日時：3月3日（日曜日）13時～15時

場所：都筑中央公園レストハウス2階

主催：都筑里山倶楽部

[https://docs.google.com/forms/d/1Nk4ZeFP\\_EpPHMN8b8-RNNtbMk63DmXMFPH-hFFNAkfs/viewform?edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1Nk4ZeFP_EpPHMN8b8-RNNtbMk63DmXMFPH-hFFNAkfs/viewform?edit_requested=true)

---

◆早春の茅ヶ崎サザンビーチと椿庭園を楽しむ

日時：3月8日（金曜日）9時30分～14時30分

場所：JR茅ヶ崎駅南口札前

主催：かながわトラストみどり財団

<https://ktm.or.jp/event/23p-31/>

---

◆横須賀ジオツアー

日時：3月10日（日曜日）、3月24日（日曜日）10時～12時

場所：横須賀市自然・人文博物館、野外

主催：横須賀市自然・人文博物館

<https://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/39525>

---

◆人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 上田

日時：3月16日（土曜日）13時30分～19時

3月17日（日曜日）9時30分～19時

場所：信州大学繊維学部キャンパス

主催：NPO法人 自転車活用推進研究会

<https://kotsumachizukuri-ueda.jimdosite.com/>

---

■お知らせ

---

■知ってる？かながわエコBOX

「かながわエコBOX」は「かながわ環境活動支援コーナー」の愛称です。  
かながわのローカルアジェンダである「私たちの環境行動宣言 かながわ  
エコ10トライ」の取組や環境活動に関する相談、情報発信、活動の連携を支援する  
窓口です。どうぞお気軽に御利用ください。

【 場 所 】 かながわ県民センター（横浜駅西口）9階

【 電 話 】 045-321-7453 【 FAX 】 045-321-7454

